

スポット調査結果の評価別集計

資料2-2(2)

表4. スポットごとの現況評価、保全上の課題および求められる対策のまとめ。

現況評価区分	小生態系	スポットNo.	〈要因〉課題の内容
維持 または おおむね維持	[ため池]	6, 7, 11, 13, 14, 15, 19, 21, 26, 31, 32, 34, 40, 44, 54, 55, 56, 59, 60, 82, 133, 125	大きな変化はないなどの記述。
	[湿原]	43, 53	
	[社寺林]	47, 48, 51, 57, 85, 86, 87, 88, 97, 98, 122	
	[岩角地]	52, 116	
	[河川]	90, 104, 126, 134	
	[ため池]	5, 24, 27, 28, 29, 30, 41, 42, 61	希少種あり。人の手が入っておらず（高齢化含む）、管理不足。
	[社寺林]	93	
	[ため池]	22	外来生物の侵入が見られる。
	[ため池]	25, 62, 128, 130	希少種あり。外来生物の侵入が見られる。
	[河川]	132	
	[河川]	50, 63, 80	希少種あり。
	[河川]	89	希少種あり。イノシシ、ヌートリア
	[河川]	64	イノシシ、シカ、アライグマ
	[河川]	108	自然環境は良好。イノシシ被害。
	[ため池]	123	景観は落ち着く イノシシ、シカ、アライグマ
	[ため池]	17	管理されており希少種も多く良好な環境が保たれている
	[湿原]	67、 <u>66</u>	良好な状態
	[社寺林]	<u>69</u> 、 <u>75</u> 、 <u>77</u> 、 <u>78</u> 、99、 <u>115</u>	良好な状態
	[社寺林]	83	保護樹林。境内の緑地は保全されている
	[孤立二次林]	119、 <u>113</u>	維持されている。
	[孤立二次林]	<u>120</u>	良好な状態
	[孤立二次林]	<u>109</u> 、 <u>111</u>	維持されている。今後が心配
	[河川]	<u>114</u>	維持されている。
	[湿原]	68	希少種あり。ニホンジカの分布拡大、ナラ枯れの放置あり。
	[孤立二次林]	<u>72</u>	モウソウチク、クズなどによる荒廃が心配される
	[河川]	<u>81</u>	ツルヨシ、セイタカアワダチソウが生い茂っている
	[ため池]	<u>71</u>	良好な状態
	[六甲山地]	<u>135</u>	良好な状態
	[湿原]	<u>18</u>	希少種あり

スポット調査結果の評価別集計

資料2-2(2)

表4. スポットごとの現況評価、保全上の課題および求められる対策のまとめ。

現況評価区分	小生態系	スポットNo.	〈要因〉課題の内容
劣化	[社寺林]	8	〈その他〉カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害。
	[ため池]	9	〈管理不足・外来生物・野生生物〉ため池としての利用が放棄されている。外来生物の侵入、鹿の被害もあり
	[ため池]	12, 35, 39, 129	〈管理不足〉ため池としての利用が放棄されている。このままではますます劣化。
	[ため池]	16	〈管理不足〉周辺林の繁茂により日照不足で生物多様性が低下（管理不足）。
	[社寺林]	20	〈開発改変〉道路拡幅工事によりヒノキモミ群落が消滅し点数が下がったが、希少種が残っている。
	[ため池]	38	〈その他〉土木工事の跡が新しい
	[社寺林]	46	〈その他〉動物・昆虫散見できない。
	[ため池]	49	〈開発改変〉周辺の宅地開発による自然環境の激減
	[河川]	92	〈開発改変〉河川改修が行われ、8割近くが三面張りとなった
	[社寺林]	100	〈その他〉昆虫を見つけれず。
	[河川]	105	〈開発改変〉河川改修で半分がなくなる。時間とともに復元の見込みあり
	[河川]	118	〈開発改変〉大きく改変され、かつての植物は消失している。
	[ため池]	121	〈外来生物〉外来生物の侵入が見られる。
	[河川]	124	〈開発改変、野生生物〉希少種確認できず。イノシシ、シカ
	[河川]	<u>94</u>	〈管理不足〉前回確認していた動物が確認できない
	[ため池]	<u>23</u>	〈管理不足〉管理されている池もあるが山に近いところは放置されている
	[湿原]	<u>65</u>	〈管理不足〉倒木や高い草に覆われている。谷筋は倒木、乾燥化の様子がみられ陸化が予想される
	[社寺林]	<u>70</u>	〈管理不足〉貴重種があったと思われるが、確認できない。周辺の伐採が進んでいる。
	[社寺林]	<u>79</u>	〈管理不足〉樹木が整理されていた。松枯れの倒木が目立つ
	[社寺林]	<u>95</u>	〈開発改変〉周辺の宅地開発で緑地が減少している
変質	[社寺林]	<u>96</u>	〈管理不足〉手が入り、すっきりしすぎている
	[ため池]	<u>101</u>	〈管理不足〉陸化して現在は水のない池となっている。
	[放棄水田]	<u>102</u>	〈管理不足〉陸化し、水路はイノシシのヌタバになっている。
消失	[ため池]	131	〈外来生物〉外来生物の侵入が見られる。（希少生物が減少しており、スポットとして適当か将来的に検討を要する。）
	[ため池]	1, 37	〈管理不足〉ため池としての機能は失われているが、希少種が見られ保全に値するスポット。
	[ため池]	3	〈管理不足〉ため池としての機能は失われているが、間伐等を行えば湧水湿原として生物多様性の向上が可能。
	[湿原]	58	〈管理不足〉荒れている。倒木などあり
消失	[ため池]	2, 4, 36, <u>91</u>	〈管理不足〉消失しており復元は見込めない。
	[ため池]	33	〈管理不足〉ため池としては消失しているが、横の池には希少種がある。
	[孤立二次林]	<u>112</u>	〈開発改変〉除草シートが貼られたため植生はなくなっている。
	[放置水田]	103	〈開発改変・野生生物〉耕地改善で放置水田がなくなる。イノシシ、シカ（聞き取り）の出現

* 赤字2024年

* No.136, 137, 138, 139, 140については、2011年度調査がないため評価できない